

発揮能力の説明

(資料4)

	項目	説明
知識・技能	一般知識	仕事（社会生活）を行う上で普通に必要とされる知識を持っている
	技術知識	開発で習得した特別な技術（言語、データベース、ネットワーク、インターネット、ハード、管理等）を持っている
	業務知識	開発で関わった業務の特別な知識を持っている。開発管理、マネジメント、課題管理など
	熟練度	十分に経験を積んできた技術または高度な技能を持っている「経験している事」 例 ホスト環境、SSS 開発標準などを熟知している
課題対応力	理解力	物事のしくみや状況、また、その意味するところがわかる
	計画力	業務を遂行するにあたり、その方法や手順などをあらかじめ考えられ図式化できる
	企画力	新規のイベントやプロジェクト、作業を計画・立案できる
	改善力	業務や技術、その他の事柄について改め良くする事ができる、見直せる
	創造力	それまでなかった（経験していない）ものを初めてつくり出す（考える）事、発想する事。 注 考えた事を実行するかは別の力
	判断力	物事を理解して、考えを決める。論理・基準などに従って、正しく判定を下せる
人間対応力	説明力	仕事の内容や自分で行った事が良くわかるように述べられる事
	説得力	仕事の内容や物事の仕組みを良く話し聞かせて相手を納得させる事
	対応力	相手や状況に応じて仕事や行動を適切に行える事
	応接力	お客様の相手ができる事。営業的センス。大きい意味では他人と接しても不快にさせない事
	助言力	上司に課題等に対して役に立ちそうな発言ができる、下のものにアドバイスが出来る（する）事
	指導力	目標に対して部下や同僚またはお客様に、ある意図した方向に教え導き行動を促す事ができる
業務遂行過程	正確性	仕事や作業が正しく間違いなく出来る。ミスをしない。
	迅速性	仕事や作業が素早く出来る
	積極性	仕事や作業が自分から進んでできる。他人に促されて行っていない
	責任感	自分が行わなければならない事柄を認識し、任務を遂行できる。または、義務を果たすことができる
	協調性	グループで物事を遂行できる、皆で力を合わせて物事を成し遂げられる
	向上心	自分の能力・性質・技術・待遇などより優れた(良い)ものにしようとする意識がある
	勤勉性	一生懸命物事に取り組む。勉強している
	規律順守	仕事や集団生活での人の行為の基準となるものをきちんと守れる。決められた規則を守る意思がある
マナー	社会生活に必要な一般的な行儀、作法、礼儀がある（挨拶が出来る、共同物を大切に する）	